

鷓川中央小学校 河川防災授業 実施報告

鷓川の災害について学び、自分たちの住む地域の災害リスクを理解するとともに、災害から身を守るために必要な行動を考えてもらうことを目的とし、防災講話および、ハザードマップ等を使った学習、マイ・タイムラインの作成による防災授業を実施しました。

実施概要

実施場所	むかわ町立鷓川中央小学校 (むかわ町花園1丁目14)
実施日	令和7年9月5日(金)
実施時間	10:10~11:45(5分休憩含む) 3~4時間目(45分×2コマ)
実施会場	2階 視聴覚室
対象学年	5年生(40名)
内容	防災講話、ハザードマップを使った学習、 川の水位調べ、マイ・タイムラインの作成
支援機関	北海道開発局室蘭開発建設部 環境防災総合政策研究機構



むかわ町立鷓川中央小学校

実施スケジュール

	実施内容
3時間目 (10:10~10:55)	■ 今日のおはなし 今日の防災授業について内容紹介
	■ 防災講話 川の利用状況、過去の災害、流域治水の取組み等について説明
	■ 地域の災害リスクを確認しよう ハザードマップを使って、地域にある災害リスクを確認し、鷓川が氾濫する前に避難し終えておくことの大切さについて説明
	■ 防災クイズ 防災情報や気象情報、非常持出品についてのクイズを出題し、注意点等を交えて解説
	■ タブレットを使って川の水位を確認してみよう タブレットを使って実際に「川の防災情報」にアクセスし、鷓川の現在の水位や雨量、河川カメラを確認
4時間目 (11:00~11:45)	■ マイ・タイムラインについて マイ・タイムラインについて説明した3分程度の動画視聴の後、台風が発生してから川が氾濫するまでの状況を説明
	■ マイ・タイムラインの作成 逃げキッドの資料を使って、マイ・タイムラインの作成を体験

授業の様子（3時間目）

防災講話では、鵜川の自然や歴史、過去の災害、流域治水の取組みについて等、鵜川全体についての学習を行いました。その後、ハザードマップや川の防災情報を確認し、地域の災害リスクや川の水位の調べ方について学習しました。

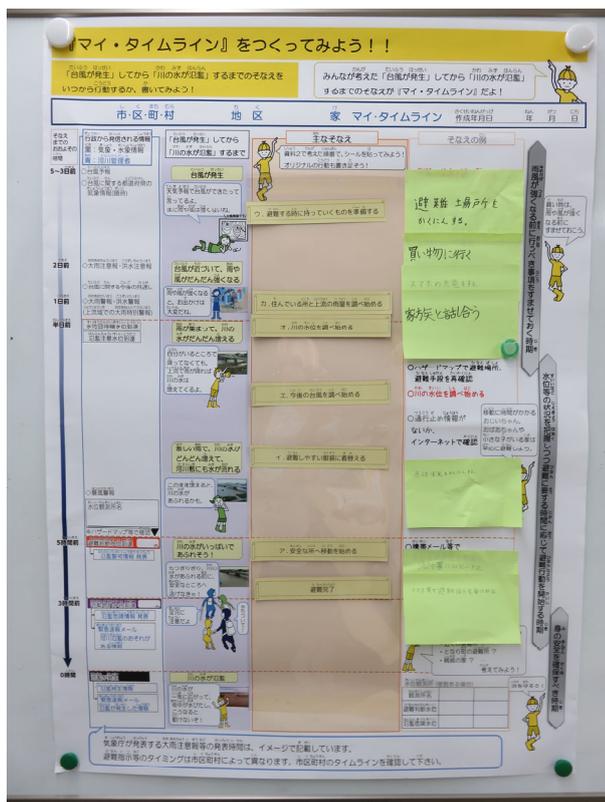


授業の様子（4時間目）

4時間目は、逃げキッドの資料を使ってマイ・タイムラインの作成体験を行いました。台風が発生してから鵜川が氾濫する前に避難が完了できるように、必要な準備についてグループごとに話し合い、最後に発表してもらいました。

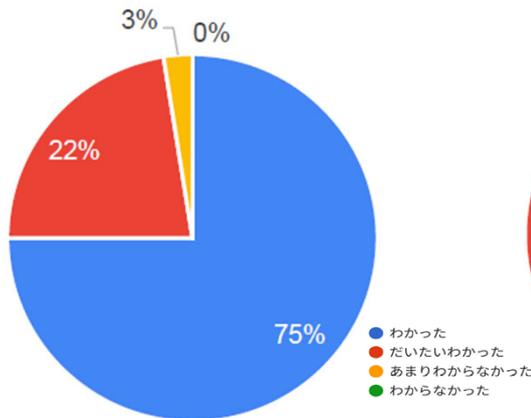


作成したマイ・タイムライン(一例)

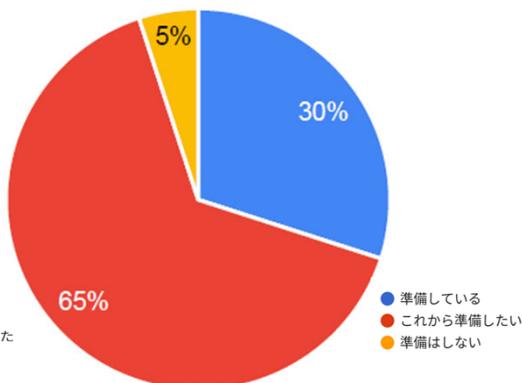


生徒・先生へのアンケート結果

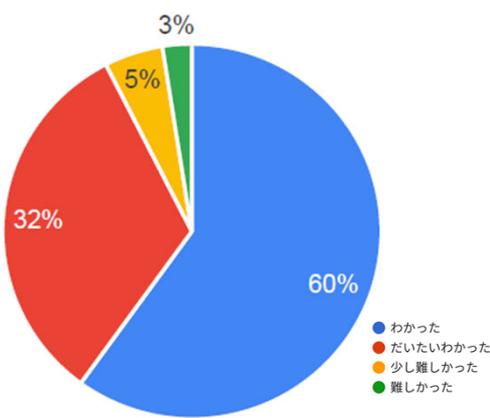
事前の準備や早めに避難することの大切さ



非常持出品の準備



マイ・タイムラインの作成について



■ 生徒の感想 (一部抜粋)

- ・洪水が起こったときの川の変化や、川の恐ろしさなど知ることができました。
- ・今回の授業で、命を守るために重要なのは、防災であると感じました。
- ・マイ・タイムラインの作り方が少し難しかったけど、家族で作ってみたいと思いました。
- ・むかわの様子をリアルタイムでみることができるサイトがあることを知りました。
- ・災害に備えていろいろな物を準備しなきゃいけないことと、自分の命は自分で守るということが分かりました。家に帰ったら家族に今日学んだことを伝えたいです。
- ・事前に準備をすることで、考えて行動をすることができ、自分の命も家族の命も守れるのかなと思った。

■ 先生の感想

実際に避難することを想定しながら、マイ・タイムラインを作成することで自分が何をすべきなのかを具体的に考えることができていました。このような、実際に想定した体験等をもっとできたらありがたいです。